

第6回知立市総合計画審議会 議事録

令和6年7月9日(火)

午前10時～正午

知立市中央公民館 2階 中会議室

【次第】

1. 基本計画(重点戦略・分野別計画)について
2. その他

【出席者】(敬称略・順不同)

鈴木誠、坂本真理子、高橋敦子、永井淳子、三宅守人、新美文二、越智さや香、高木香津恵、松田斉、野本照人、甲斐春美、山下徹也、竹内博之、石原國彦

【欠席者】(敬称略・順不同)

三浦祥志

【事務局】

企画部長	松永 直久
企画政策課長	伊藤 慎治
課長補佐兼地方創生 SDGs 係長	佐藤 浩二
地方創生 SDGs 係主事	藤本 佳織

【傍聴人】 1名

【議事概要】

進行:副会長

1. 基本計画(重点戦略・分野別計画)について

事務局より、資料について説明

重点戦略について	
高 橋 委 員	・「2-2-1 名古屋からの移住を目的としたブランディング」について、ビジネスにおいては一般的な言葉だと思いますが、一般市民にとって「ブランディング」という言葉になじみが薄く、「高級志向な」というイメージが先行してしまいます。調べてみると意図は理解できますが、一般市民にもわかりやすい言葉にしていただけないでしょうか。 ・「名古屋からの移住を目的とした」とありますが、どのような意図でしょうか。
事 務 局	・戦略的に名古屋からの移住を取り込みたいという意図で、「ブランディング」という言葉を利用しています。名古屋とは異なる知立市の魅力を感じていただき、移住を促進したいと考えています。
高 橋 委 員	・知立市の戦略として理解しました。
山 下 委 員	・「5-9-4 避難所のバリアフリー化」の記載内容は、「バリアフリー」というより「ユニバーサルデザイン」の方が適切ではないでしょうか。
事 務 局	・物理的なものではなく、意識の「バリアフリー」を意図していますが、表現については検討します。

石 原 委 員	「1-1-7 子育てに係る経済的な負担を軽減する仕組み」について、若い世代から経済的な負担に関する声をよく聞きます。例えば、学校給食の無償化や、子ども医療の無料の対象を高校生までに広げてはいかがでしょうか。「子育て期に住み続けたい」知立を実現するためには、子育てにおける経済的な負担を軽減することが必要ではないでしょうか。
事 務 局	- 資料1では重点戦略をお示ししています。ご指摘いただいた経済的な負担の軽減については、子育て全般の支援になるため、分野別計画において記載をしていますが、無償化などの具体的な事業については実施計画の中で検討させていただきます。 - 知立市の現状として、物価高騰に伴い給食費も高騰していますが、市から約4,200万円程度を投入し、給食費の値上げ分を支援しています。子どもの医療費は、県の事業で未就学児は無料、知立市の事業で中学生までは通院・入院が無料、高校生は入院が無料となっています。近隣市においては、高校生の通院も無料の市町村もありますが、知立市では35人学級やサポート教員の増員、放課後子ども教室の全校への導入など、子どもを直接支援する施策に特に力を入れています。
石 原 委 員	総合計画としての記載は原案の通りで良いと感じます。子育て期の流出を抑えるために、経済的な面も含めて子育て支援に力を入れていただきたいと思います。具体的には、子ども・子育て支援事業計画などで検討されるかもしれませんが、知立に住んでいて良かったと思える施策を期待します。
竹 内 委 員	- 今年度は小・中学校入学時に補助金が出ています。 - 知立東小学校という外国人児童が多い小学校があります。サポート教員を配置しており、きめ細やかな教育が行き届いていますので、知立市の取組を理解してもらう必要があるのではないのでしょうか。十数か国の外国籍の子どもが在籍しておりますが、タブレットが個人で使えるようになっており、翻訳機能をいつでも使えるようになっています。 - 給食は、給食センターで効率よくやっていると思います。 - 医療費の無償化については、不必要な受診も見られ、受診する側と診察する側がしっかりと必要性を見極める必要があります。 - 東京都の小池知事が「チルドレンファースト」という言葉を使われていますが、知立市でも人口を増やすために効果的な施策を進める必要があると考えています。 - 知立市には魅力がないと言われないように、住みやすさ以外にも考えていきたいと思います。
新 美 委 員	- 基本方針1に「親が実現したい暮らしの希望をかなえるための支援に努めます。」とありますが、行政が子育てを支援するだけではなく、親が責任をもって子育てができるような記載があると良いのではないのでしょうか。 - 親が自立して責任をもって子どもを育てられる環境づくりをし、他市と似たような取組ではなく、知立市ならではの特徴的な取組があると良いと考えます。 - 東京などの都心と比べて子育てにかかる費用が少ないと思うので、魅力ある子育て環境を提供できると良いと思います。

竹 内 委 員	・父親や母親が子育てに専念できる環境であれば良いのですが、現在は両親ともに働きながら子育てをする時代であると思いますので、親だけで子どもの面倒を見るのは難しいです。 ・保育園や幼稚園に入れることで、幼少期に集団生活に慣れることができるというメリットがあります。 ・父親や母親だけの責任で子どもを育てるとするのは難しい時代ではないでしょうか。
松 田 委 員	・「出産・子育て期」の支援は非常に重要だと思いますが、結婚をしないと出産・子育てにつながりづらいです。 ・出産のために結婚するという考え方もあり、また、出産してからも共働きで生活しなければならず、近年は若い女性や男性が結婚に対して嫌気を指していることもあるのではないのでしょうか。結婚・出産に対する価値観が変化していると感じます。 ・結婚に前向きになれるような施策があると有効ではないのでしょうか。
越 智 委 員	・「1-4-4 国籍に関わらず、育児情報へのアクセスや育児相談・地域でのつながり作りができる場の創出」、「2-8-4 多文化が息づくまちとしての魅力の再発見・ブランディング・情報発信の充実」、「4-3-7 外国人材の活躍」、「5-6-2 多文化共生の推進」など、様々なところに多文化共生の観点が書かれており、力を入れているのが伝わります。 ・「1-1-4 きめ細やかな支援が必要な家庭や子どもへの支援の充実」で家庭に関する支援が書かれていますが、知立市では子どもへの支援が実施されています。今年度、中学校の早期適応教室が始まりますし、先進的な取組であると思うので、どこかに記載してはいかがでしょうか。
事 務 局	・越智委員のご意見について、早期適応推進教室の記載を検討します。 ・松田委員のご意見について、国の調査で、結婚したくても経済的な理由で結婚できないという結果が出ているため、出会いの場の創出よりも、結婚したいと考えている人を対象とした経済面の支援に注力したいと考えています。
新 美 委 員	・地方から東京に出た女性が地元に戻ってこないことが多いので、女性にとって魅力のあるまちを目指すことが必要ではないのでしょうか。 ・子どもを育てる喜びを教えていく、そういった取組が必要ではないのでしょうか。
坂 本 副 会 長	・全ての親が子育てに対する喜びは感じていると思いますが、強要されると抵抗をもつ世代もいると思います。一方で、行政がすべてを支援するように見えないような、バランスの取れた記載が必要ではないでしょうか。子育てに喜びを感じられるまちを目指すべきだと考えます。
越 智 委 員	・女性の社会進出が進んでいますが、共働きすることにより、住宅の取得や子どもの習い事ができると思います。日々必死に子育てをしており、親の責任を求めるような書きぶりになると苦しさを感じます。 ・育児休暇の取得が推進されるなどにより、親の時間にゆとりを確

	保することで、子育てに向き合うことにつながると思います。育休推進は、行政から企業に働きかけていただけると良いと思います。
事務局	「1-1-1 妊娠から出産・子育て期までの切れ目のない支援」の中で、各家庭に保健師がついて、世帯によって異なる価値観に寄り添って「家庭の子育て力を育む」ことをしています。
永井委員	- 幸せの価値感が多様化していると感じます。 「〇〇を推進します」や「〇〇に努めます」という記載が多く、計画という性質上そうなることは理解できますが、知立市の魅力がもっと伝わると良いと思います。資料1(参考)にある想定される事業が一番重要だと感じます。どういう事業につながるのかが読み取れると良いのではないのでしょうか。 「〇〇をはじめ」「〇〇など」という記載がありますが、そこに他の要素も含まれているという解釈で良いのでしょうか。 「5-9-4 避難所のバリアフリー化」に「避難所における多言語化」に関する記載がありますが、何語を想定されているのでしょうか。また、多言語に手話言語は含まれるのでしょうか。
事務局	- 対応言語については現状決まっているわけではありませんが、人口動態の変化に合わせて対応言語は検討をしていきます。また、タブレットを通して14か国語に対応できるシステムの導入を想定しています。 「外国人市民をはじめ、誰もが安心して避難できる環境づくり」に手話の対応も含まれます。
新美委員	- 知立市は魅力や特色が少ないといわれますが、交通の要衝として古くから栄えてきたまちです。また、歴史資産や文化財もあり、被災経験も少ないということを誇れるまちづくりが重要ではないのでしょうか。 - 今後間違いなく人口が減少する中、人口の奪い合いが始まります。知立駅が単なる通過点になるのではなく、降りてみようと思えるような魅力のある知立市になるかが重要と考えています。
高木委員	「1-1-4 きめ細やかな支援が必要な家庭や子どもへの支援の充実」について、知立市は食物アレルギーへの対応はしっかりと取り組んでいると思うので、市の特色として記載されてはどうか。 「5-9-2 地域の防災力の強化」で、学校での防災教育にも力を入れられているので、記載されてはどうか。
鈴木会長	- 子育て支援については、「家庭の子育て力を育む」という記載で適切に表現されていると感じます。 - バックカスティングで計画を作っていく中、これからの希望を踏まえて検討してきたので、具体性に欠ける印象を持ってしまう面もありますが、これからも知立市で暮らし続けるために必要なことをまとめられた結果だと思っています。 - この計画の中では「自助」などの個人の責任についてはあまり言及しないほうが良いと考えます。当然のこととして、個人が責任を持つべきではありますが、価値観が多様化する中、どうあるべきかを一言で説明できるものではありません。これから目指す共生社会の中で、共助を推進し、過度な民営化を避け、行政の責任を示

	すことが重要です。 • 他の自治体の計画を見ると、行政として何をするかが記載されず、関係団体や学校を支援するという書き方がされていることがあります。 • 「5-9-4 避難所のバリアフリー化」について、ろう者について指摘がありました。「誰もが」が誰なのかをもう一歩踏み込んで考える必要があります。避難所においては障がい者や女性の視点が欠けることが多いため、重視する必要があります。
坂 本 副 会 長	• いただいたコメントのすべてを反映することは難しいですが、適切に修正をするようにお願いします。
分野別計画について	
竹 内 委 員	• 「18 防災・安全」について、知立市には警察署がないため、可能であれば警察署の新設について記載いただきたいと思います。知立市くらいの規模の自治体であれば、警察署が必要だと思っています。
事 務 局	• 警察署の新設に関しては市民のニーズとして、承りました。 • 本計画には、市の取組を記載しているので、警察署の新設に関する要望を警察に伝えていくなど、対応を検討したいと思います。
高 木 委 員	• 「18 防災・安全」について、災害時は部署を超えて連携する必要があるため、記載いただけると良いと感じます。
事 務 局	• 関係課にも確認し、記載を検討します。
新 美 委 員	• 「18 防災・安全」に「防犯」という言葉を入れてはどうでしょうか。
事 務 局	• 「安全」に「防犯」を含んでいますが、再検討します。
石 原 委 員	• 「5 知立駅周辺整備」には、知立市都市計画マスタープランや立地適正化計画という関連計画が記載されています。「11 産業振興・雇用対策」にも関わるとしますので、記載すべきではないでしょうか。 • 工場を優良農地に誘致することは理解ができますが、オフィスを優良農地に誘致するのは違うのではないのでしょうか。西新地地区の再開発事業が進むと思いますが、住宅エリアだけでなく、交通の利便性の良い知立駅周辺でオフィスを誘致することを進めていただけると良いと思います。そうすることで昼間人口が増え、それに伴い商業施設が活性化すると思います。
事 務 局	• 「11 産業振興・雇用対策」の関連計画は、関係課に確認の上記載を検討します。
新 美 委 員	• 知立駅周辺整備に関わる内容が「5 知立駅周辺整備」と「11 産業振興・雇用対策」に分散しているので、近くに記載をしてはどうでしょうか。 • 駅前には細かな土地が多いので、オフィスを誘致するためにまとめた土地を確保する必要があります。エリアの想定をしたうえで、計画を作っていく必要があります。計画的に物事を進めることで、市民の行政に対する信頼につながると考えます。
石 原 委 員	• 分散して書かれているので、インパクトが弱いと感じます。 • オフィスは駅前での誘致が適切だと思います。
坂 本 副 会 長	• 他にご意見がありましたら、1 週間を目途に事務局にお知らせください。

2. その他

事務局より次回以降の会議日のお知らせ

第7回 令和6年8月7日(水) 午前10時～正午 (中央公民館2階中会議室・リモート併用)

第8回 令和6年11月6日(水) 午後2時～午後4時 (市役所3階第2・3会議室・リモート併用)

※第8回審議会はパブリックコメントの意見を踏まえ、計画を修正しない場合には開催しない

事務局より委員報酬のお知らせ

以上